

沖縄県うるま市伊計島クルカーガマ遺跡発掘調査のご案内

概要

沖縄県うるま市に所在する伊計島では、これまでギンシブ原洞穴（ウシトラガマ）や仲原遺跡などで発掘調査が行われており（知念 1987）、ギンシブ原洞穴では絶滅シカ類の化石が、仲原遺跡では約 3000 年前の集落跡が発見されています。このほか、島北部の沿岸部では、更新世の人類化石の可能性のあるヒトの歯や時期不明の人骨なども発見されており、他にも古代の遺跡が存在している可能性が高いと考えられます。

沖縄県立博物館・美術館では、2023 年度より、伊計島の古代史の解明をめざして島北西部に位置する石灰岩洞穴、クルカーガマ遺跡の発掘調査を実施しています。これまでの調査によって、クルカーガマ遺跡では、約 3300～2700 年前の人骨や約 4400～1000 年前にかけての生活痕跡（炉跡など）が確認されています（山崎 2024）。今年度も以下のとおり発掘調査を実施する運びとなりましたので、お知らせいたします。

期間(予定)

令和 8 年 10 月 20 日（火）～令和 8 年 10 月 29 日（木）

※月曜は作業休止となります。（そのほか、業務の都合上、作業休止となる場合があります）

※天候等により作業休止となる場合がありますので、見学希望の際には、前日までに担当あてにご連絡ください。

場所

伊計島クルカーガマ（添付地図参照）

協力

琉球大学、うるま市教育委員会、伊計自治会

参考文献

- 島袋 洋 2021「伊計島クルカーガマ採集の土器」『南島考古だより』116 沖縄考古学会
知念 勇 1987「伊計島の遺跡」『沖縄県立博物館総合調査報告書Ⅳ』沖縄県立博物館
山崎真治 2024「伊計島クルカーガマ発掘調査概要」『南島考古だより』122

担当

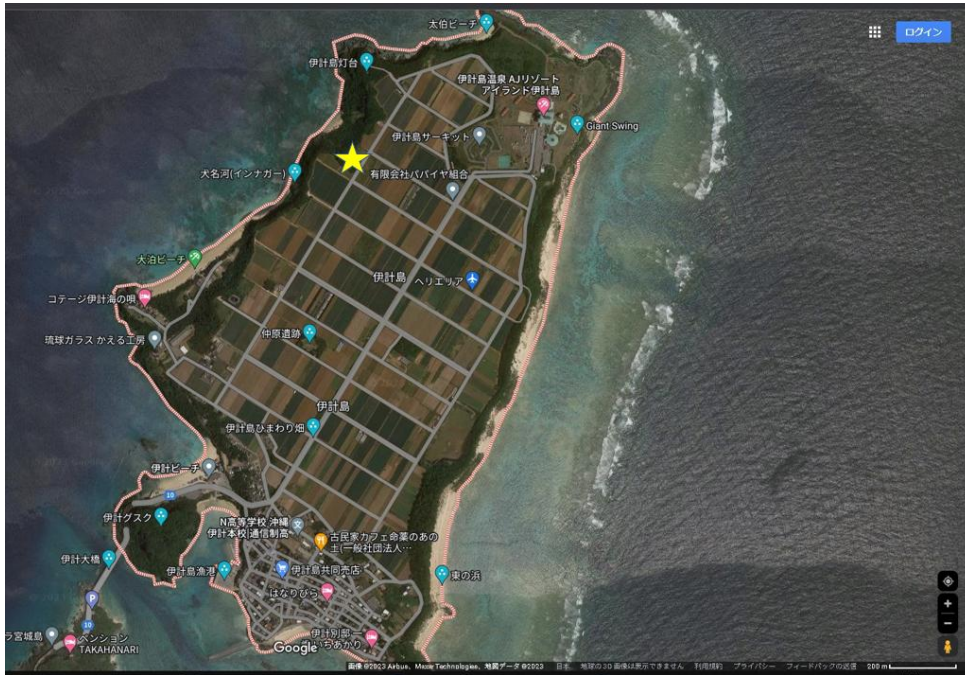
沖縄県立博物館・美術館
博物館班

主任学芸員 山崎 真治

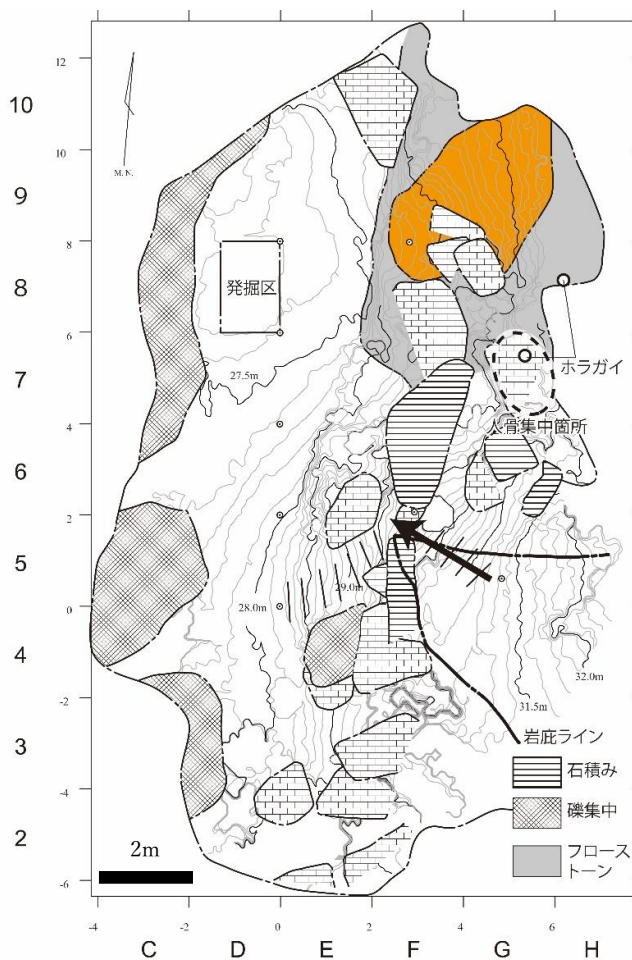
〒900-0006 那覇市おもろまち 3-1-1

Tel: 098-851-5401 Fax: 098-941-3650

e-mail: yamaskis@pref.okinawa.lg.jp



伊計島クルカーガマの位置



クルカーガマ遺跡の平面図



発掘調査のようす



検出された人骨とホラガイ